

No.118

令和7年7月

は じ め る。 つ な が る。 ひ ろ が る。

酒田市ボランティア・公益活動センター

ボラポートさかた 通信



あなたのボランティア魂に灯をつける! 🔥 かもしれない!?



夏のボラティア体験 2025



▲高齢者施設で夏祭りスタッフ



▼保育園での環境整備



「夏のボランティア体験（通称『夏ボラ』）」の季節がやってきました！今年も市内の福祉施設や、ボランティア・市民活動団体からご協力いただき、52のプログラムを用意しています。各施設の利用者の皆さまとの交流や、団体の活動の体験等、興味があるボランティア活動を選んで参加することができます。「機会があったらボランティアをしてみたい」「この夏、なにかチャレンジしてみよう！」「どんな活動があるのかな？」という皆さま、ぜひご参加くださいね。新しい出会いや発見がきっとあるはず。夏の学習会も開催します。詳しくはプログラムをご覧ください。たくさんの皆さまのご参加をお待ちしております！

- 期間：7月26日（土）～8月30日（土）＊期間内で体験プログラムと希望日を選択
- 対象：小学5年生～一般（プログラムによって対象は異なります）
（交流ひろばで事前説明（30分程度）を受けられる方 ※日程はプログラム参照）
- 定員：先着120名（活動先でも各日の定員あり）
- 費用：ボランティア活動保険料（350円）＊プログラムによっては、昼食代等
- 申込み：7月15日（火）まで（但し、定員になり次第締切といたします）

番外編

夏の学習会

【手話を体験してみよう】

手話での簡単なあいさつや自己紹介などを教わります。

- 7/27(日)10:00～11:30 交流ひろばにて 定員16名程度

※申し込み方法は夏のボランティア体験と同じです



～しゅわ～



👉 プログラムや事前説明日の確認、申込書、保護者同意書のダウンロードはこちらから。

メールアドレスをお持ちの方はこちらのフォームから👉お申込みできます。



今年の「酒田市公益活動支援補助金採択事業」は…

令和7年度は、下記2事業が採択されました。各事業に関する情報は、ボラポートさかた通信やホームページなどで随時お知らせしていきますので、興味のある方はぜひご参加ください。

庄内べにばなの会

団体育成型 事業名：紅花普及活動
(補助額 163,000 円)

【事業の目的】

県花紅花については、内陸地方でのみ栽培されている印象が強く、庄内でも紅花栽培が行われていることについて知らない市民が多い。紅染めだけでなく、紅花若菜は食用ができることや漢方薬であることなどの知識を深め、紅花を身近なものとし、庄内産の紅花の活用を広め、観光土産となるような特産品の開発につなげたり、作付面積を広げるために栽培者を増やし農業資源とするなど、市の活性化につなげたい。

【事業の内容】

- べにばな祭り (7月中旬予定)
 - ・市内の紅花栽培畑で紅花の花摘み体験
- 紅花料理教室 (9月中旬～10月下旬予定)
 - ・紅花菜、乱花を使用した料理の調理実習および試食
 - レストラン沖海月(加茂水族館内)須田シェフによる紅花料理のオリジナルレシピ(予定)
- 紅花染体験 (1月中旬～2月中旬予定)
 - ・庄内紅でのハンカチの絞り染め体験



庄内ウィメンズパーク

団体育成型 事業名：タオルで作るケア帽子製作と女性の健康セルフケア啓発運動
(補助額 90,000 円)

【事業の目的】

高齢者やがん患者のQOL(生活の質)向上と女性の健康セルフケア意識の向上を目的とする。

【事業の内容】

- ケア帽子製作
 - ・抗がん剤治療による脱毛対策として、ケア帽子を製作し、医療機関や高齢者施設に寄贈する。(11月～12月予定)
 - ・ケア帽子のデザインを考え、高齢者向けにも展開し、単なる医療帽子ではなくQOL向上を目指すアイテムとして提案する。
- 女性の健康セルフケアの啓発
 - ・乳がん検診啓発(ピンクリボン運動) (10月予定)
 - 公共施設や医療機関にて、チラシやパネル展示、布ナプキンの紹介などを実施する。

庄内ウィメンズパーク SNS



▲Facebook



▲Instagram

*日本対がん協会【ほほえみ基金】活動認定NPO JPOSH 乳がん検診啓発ティッシュキャンペーン参加
*やまがたピンクリボン運動実行委員会



補助は原則3回までですが、令和2年度以前にすでに3回補助を受けている団体でも、新たな取り組みで補助を受けられる場合があります。

来年度の募集は未確定ですが、現在の制度について詳しく知りたい方は、いつでもご連絡ください。

公益活動団体
協働提案
負担金事業報告

RDD in 酒田西高実行委員会 ✕ 市地域福祉課 希少・難治性疾患(RD)と地域をつなぐプロジェクト 「企業内インクルーシブ体験」

6月15日(日)酒田産業会館 酒田まちなかホールにて、地元企業や医療関係者、高校生等、約50人が参加し、障がい者の視点や困難さを体験するワークショップが行われました。多様性への理解や共感を深めるとともに、特性に応じた適切な配慮の意識が高まり、誰もが働きやすい環境づくりに活かせる学びを得ることができました。



次回は…

●ボラポートさかたでは、補助金等の利用に関わらず皆さまの活動を幅広く支援しております。
ぜひ、お気軽にご相談ください。

挑戦してみませんか？

ボランティアコーディネーション力 3級検定

“ボランティアコーディネーション”は、ボランティアしたい人としてほしい人をつなぐという狭い意味だけではなく、一人ひとりが市民社会づくりに参加し、その力と可能性を発揮できるように支える役割として、いま、たくさんの場面で求められています。この検定は、その重要性を多くの人に知っていただき、その力を身につけ、地域社会や所属組織、幅広い市民活動の場面において発揮していただくために、特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会が実施している検定です。協会では“ボランティアコーディネーション力”を次のように定義しています。

『ボランティア活動を理解し意義を認め、その活動のプロセスで多様な人や組織が対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるように調整することで、一人ひとりが市民社会づくりに参加することを可能にする力』

連携や協働による地域づくりをめざす皆さま、ぜひ挑戦してみませんか？

●日時：直前研修・検定試験 9月21日(日) 9:00~17:00 (受付 8:30)

事前学習会 8月18日(月) 19:00~20:30

事後学習会 9月29日(月) 19:00~20:30

※事前学習会で、検定テキスト及び受験票を配布いたします。

●会場：東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール（鶴岡市馬場町14-1）

●受検料：7,040円（テキスト代を含む） ●定員：30名（定員になり次第受付終了）

●申込み：7月24日(木)必着（詳細、申込書のダウンロードはボラポートさかた HP より。

申込書は交流ひろば、地域福祉センターにも設置しています。）

●申込み・問合せ先：ボラポートさかた



「いいいろいろ展」

障がい者アート作品募集

募集期間 令和7年7月25日(金)まで

展示期間 令和7年9月19日(金)~9月25日(木)

会場 出羽遊心館

主催：酒田市／酒田市文化芸術推進プロジェクト会議
共催：社会福祉法人酒田市社会福祉協議会

今年度も9月19日(金)~9月25日(木)に「いいいろいろ展」を開催いたします。関係団体だけでなく、毎年、個人の方からもご応募いただいています。作品の自薦・他薦は問いません。要綱や応募用紙などは、ボラポートさかたに設置しているほか、ボラポートさかたのホームページからご覧いただけます。

みなさんの作品をお待ちしています！

2026 RDD 酒田西高その2（企業内 RD 環境セミナー）

～難病の高校生が就活で会社の面接に来た 会社はどう対応する？～

障害者雇用枠での就労と枠外での対応が必要な RD（希少・難治性疾患）就労の違いを理解し、誰もが安心して働くことができる会社とは何かを考えるセミナーです。

日時：7月29日(火) 13:00~17:00

会場：酒田市公益研修センター 中研修室（酒田市飯森山 3-5-1）

対象：企業関係者・医療福祉関係者・市民・高校生

内容：事例報告／講演／グループディスカッション



▲申込はこちらから

“酒田コミュニティ財団”が設立に向け、寄付を募集中です

“酒田コミュニティ財団”をご存知ですか？「知ってるよ」「寄付したよ」という方もじわじわと増えている中、「良く知らないな…」という方もいらっしゃるかと、今回、設立準備会の方にお話を伺いました。

Q1

何を目的にしているのですか？

A1

若者が社会課題を解決する挑戦を
市民が支える仕組みをつくり
酒田を魅力的で活力あるまちにする ことです。

Q2

どんなことをするのですか？

A2

地域社会をより良くするプロジェクトを実施したい人と、それを支援したい人をつなぎ、寄付金の資金仲介を設置・運用します。

Q3

具体的にはどんな内容になりますか？

A3

市民や企業からの寄付を、特に若者（小学生～39歳）を中心としたプロジェクトに助成します。企画・運営の専門家を派遣するなど、伴走支援を行います。
また、プロジェクトが生まれ・加速し・広がるために、つながりを築く機会を設けたり、知識を得る講座を開催したりなど、様々な活動を行います。

Q4

応援するにはどうしたらいいですか？

A4

財団のWEBサイトから寄付いただけるほか、事務局にて現金によるご支援も承ります。
現在、9月16日まで、財団設立のための寄付を募集しております。一口3,000円～となっています。

詳しい内容や寄付の受付については、右記からご覧ください。
※財団のパンフレットは交流ひろばにも設置しています。

酒田コミュニティ財団 設立準備会

酒田市中町 2-5-10
酒田産業会館 1F サンロク内
TEL 090-9082-3958
✉ mail@sakata-cf.com



▲WEB



▲寄付はこちらから



メール登録



ボラポートさかた
ホームページ



VPSAKATA

スタッフより

『ボラポートさかた通信』はこちら↓に置かせていただいています。

市役所、市役所支所、各コミセン、交流ひろば、文化センター、ミライニ、サンロク、もしえのんひろば、里仁館、親子スポーツ会館、武道館、東北公益文科大学、酒田看護専門学校、産業技術短大庄内校、庄内障害者就業・生活支援センター、にこっと広場、にぎわい健康プラザ、山茶花、仏壇のさとう、くだものやさいにしむら、カフェ&ジェラートモアレ、ギャラリー喫茶フレンド、酒田市社協、社協支部 など

蒸し暑いこの季節、旬の野菜や果物、発酵食品を取り入れて、免疫力アップをめざしたいですね。私は健康診断に向けて、〇〇が良い！と聞けば、すぐ実践！毎年あれもこれもと試し、全部？一部？効いているみたいです(^^) (藤井)

先日「いろいろな展」の第1回相談会が開催され、数々の制作中の作品を目にすることができました。魅力的な作品ばかりで、展覧会が今から楽しみです。個人作品の募集も始まりましたね。ご応募お待ちしております(^^) (斎藤)

夏ボラが始まります。参加動機は人それぞれですが、活動中に、嬉しい・楽しい・困った・驚いた…と心が動き、発見や学びがあるんだよねあと、毎年つくづく思います。そんな体験を、この夏、あなたもいかがですか♪ (後藤)